

会 議 議 事 録

1 会議名	令和2年度 第4回 長岡市障害者施策推進協議会
2 開催日時	令和3年3月11日（木曜日） 午後1時30分から午後2時30分頃まで
3 開催場所	まちなかキャンパス長岡3階301会議室
4 出席者名	<p>（委員）五十嵐委員 池野委員 井上委員 小林委員 田中（晋）委員 田中（春）委員 棚橋委員 土田委員 沼田委員 野口委員 長谷川委員 林委員 藤田委員 本田委員 山口委員 横田委員 米山委員</p> <p>（事務局）福祉保健部長 福祉総務課長ほか関係職員 福祉課長ほか関係職員 子ども・子育て課長ほか関係職員 保育課課長 学校教育課長 長岡市社会福祉協議会事務局長</p>
5 欠席者名	（委員）堀委員 堀口委員
6 議題	<p>（1）パブリックコメントの結果について （2）第6期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画・第2期障害児福祉計画（最終案）について （3）その他</p>
7 審議の内容	
発言者	議 事 内 容

福祉総務課長補佐	○配布資料の確認等
委員長	<p>○委員長挨拶</p> <p>皆さんこんにちは。</p> <p>会議を始める前に、今日は3月11日、東日本大震災の日。多くの方が、この津波、地震、原発事故で亡くなった方、まだまだ故郷に帰れない方がおられる。そして、まだまだ行方不明の方もおられる。また、仮住まいをされて、多くの方々が県内、県外にお見えである。皆様のお見舞いのご冥福をお祈りしながら、皆さんで黙とうをささげたい。ひとつよろしくお願ひしたい。</p> <p>では、黙とう。</p> <p>(一同、黙とう)</p> <p>これから、本年度第4回長岡市障害者施策推進協議会を始めたい。この協議会は、初めからコロナ禍の中で開催され、今回で4回目である。前回は皆様からいろいろなご意見をいただき、またパブリックコメントもいただきながら、本日は最終的にまとめの段階に報告させていただくような形になろうかと思う。よろしくお願ひしたい。</p> <p>○会議の傍聴・効果についての確認</p> <p>※傍聴者なし</p> <p>○議題</p> <p>(1) パブリックコメントの結果について</p>
福祉総務課長	<p>(資料No.1に沿って説明)</p> <p>※委員からの意見等なし</p>
委員長	<p>(2) 第6期長岡市障害者基本計画・障害者福祉計画・第2期障害児福祉計画(最終案)について、事務局から説明を願ひたい。</p>
福祉総務課長	<p>今回の最終案については、第3回会議の中間案、議論を踏まえた内容である。また、新潟県への意見聴取を行い、県からの意見も幾</p>

<p>福祉課長</p>	<p>つか修正に加えたものをさらに計画案の最後に資料編を追加し、今回最終案を示している。</p> <p>なお、障害者基本計画については、障害者基本法により、議会への報告を必要とするので、3月22日の市議会3月定例会最終日に、こちらの計画を報告する予定となっている。最終修正を加えて議会報告する予定であるので、よろしくお願ひしたい。</p> <p>(資料No.2-1、2-2に沿って説明)</p> <p>(資料No.2-2、2-3に沿って説明)</p> <p>今回の修正案を事前に委員の皆様へ送付させていただく中で、委員から修正箇所一覧に記載された箇所に関する質問意見ということで、資料No.2-3の質問、意見を頂戴した。質問の趣旨の確認を事前に委員にさせていただき、回答をこの場でさせていただきたい。</p> <p>【第1章第2節に関して】</p> <p>まず質問1つ目、「令和元年、2年の長岡市障害者差別解消支援地域協議会の取組状況についてご報告を…」について。</p> <p>長岡市の障害者差別解消支援地域協議会の開催状況については、令和元年度は1回開催している。今年度については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、書面での開催をし、現在、委員からの意見を集約中の状況である。</p> <p>会議の内容としては、市役所での相談対応事例、協議会に参加されている機関の状況に関する情報共有。また、長岡市での差別解消に対する取り組み状況と、次年度の取り組み計画案についてのご報告をした上で、意見を頂戴しているものである。</p> <p>相談対応の事例について、今日の会議の席で委員から出た意見については、担当課へフィードバックをして、今後の対応の改善に生かしていただいている状況である。</p> <p>次に質問2つ目及び提案について。</p> <p>質問内容と提案内容については、記載の資料のとおり意見を頂戴したが、計画の記載を一部変更させていただきたいと考えている。変更内容については、資料No.2-3、資料No.2-2の23ページを合わせてご覧いただきたい。資料No.2-2の23ページの「計画の方向」だが、こちらに丸印を一つ追加し、「○長岡市障害者差別</p>
-------------	---

解消支援支援地域協議会で障害者差別に関する情報共有や事例検討等を行い、民間事業者等への普及啓発に生かします。」という項目を追加させていただきたい。

次に、大きな項目2番の提案1について。

障害者差別に関する意識調査を、市民の方や民間事業者にやっではどうかという提案を頂戴した。こちらについては、委員がおっしゃる通り、現在、市民や民間事業者における障害者差別に関する実態が把握できていない部分があると思うので、今後実態調査のやり方について検討していきたい。

次に提案2の「差別解消の施策推進状況を把握するため、成果目標を設定してはどうか、その旨を計画に記載してはどうか」という提案について。

こちらについては、差別解消の協議会での検討や、施策推進状況のPDCAをするにあたり、評価の仕方、指標の考え方なども差別解消の協議会で検討を進め、そちらの検討状況を踏まえて、第7期計画にどういった形にするのかを考えていきたいと思っている。今回の第6期計画については、掲載記載をすることは考えていない。

【第4章第1節に関して】

まず、資料No.2-2の40ページ、上から5行目、法定雇用率が2.3%に引き上げられた部分について、民間企業の法定雇用率2.3%というふうに加筆修正してはどうかという提案を頂戴した。

こちらについては、この丸印の1つ目の項目全体が、民間企業について述べている項目であるため、このままの記載内容でいきたいと考えている。

次に、資料No.2-2の41ページ、職場での合理的配慮の提供について、職場環境の改善という表現が「計画の方向」の4つ目の丸印に書いてあるが、①職場環境の改善だけでなく、差別的取り扱いの禁止について記載をしたらどうか、②障害者からの相談に対応する体制整備も事業主には事務づけられているので、この点についても記載が必要ではないか、③「障害者、雇用促進法の趣旨等を理解してもらい」という表現は、法的義務なので、「周知を図り」という表現が適切ではないか、④平成25年度の改正された障害者雇用促進法の内容についても、新たに丸印を起こして記載することが適切ではないか、という4つのご提案を頂戴した。

こちらの提案については、資料No.2-3にまとめて回答を示させ

<p>子ども・子育て課長</p>	<p>ていただいている。資料No.2-2の「計画の方向」の欄に、職場における「差別的取扱いの禁止」、「合理的配慮提供」、「障害者からの相談に対応する体制整備」について、事業主に周知をしていくことを追加で記載をさせていただきたい。</p> <p>【第8章 1 に関して】</p> <p>資料No.2-2の75ページについて2点質問があった。</p> <p>1つ目は、「今回の第5期計画は、福祉施設から一般就労への移行が1.5という成果目標が設定されているが、第6期計画に1.3というふうに0.2ポイント下方設定となった根拠。また、その理由を教えて欲しい」との質問を頂戴している。</p> <p>こちらについては、国の基本指針が1.27倍以上の設定するという指針になっている。この指針と、第5期計画の現在の達成状況を勘案し、今回のコロナの影響を受けた、民間企業での求人状況、企業実習の受け入れ状況等を踏まえ、1.3倍という実態に即した目標値を設定したという状況である。</p> <p>(資料No.2-2、2-3に沿って説明)</p> <p>【第3章第1節に関して】</p> <p>資料No.2-2の34ページから36ページのところで、4つ質問をいただいたので回答させていただく。</p> <p>1つ目の、療育と児童発達支援の関係について。療育については、肢体が不自由な子どもの社会的自立に向けたアプローチといった側面から始まり、現在は医療行為の有無は問わず、身体障害、知的障害のお子様、発達障害や発達の遅れ、あるいは特別な支援が必要な子どもといった、広い分野を対象にしている。広義のものと捉えている。その中の児童発達支援とは、療育の1つであり、主に未就学の障害のある子どもを対象に、日常生活の基本的な動作、集団生活への適応といったものを行う支援と位置付けている。</p> <p>2つ目は、34ページの「現状と課題」の1番最後の丸印、児童発達センターについて。公的に設置している市営の柿が丘学園と、2つの民間事業者との3つをここでは対象としている。36ページの上から3番目の丸印では、柿が丘学園のことを少し掲載させていただいている。「柿が丘学園と2つの民間の児童発達支援センターの機能の違い」に関するご質問をいただいた。</p> <p>2つというのは、長岡療育園様と多機能こどもセンター銀河様で</p>
------------------	--

<p>委員長</p>	<p>あるが、その2つとの違いというのは、柿が丘学園については公的施設ということで、定員の部分が1番大きい。また、地域支援として他ではやっていない計画の目標も掲げており、保育所等訪問支援にも取り組んでいる。その3つの中で、中核的な部分にある。</p> <p>また、将来的に見ても児童発達支援の新たな取り組みや、市としてリードしている部分もあると思うので、その計画の方向性については柿が丘学園を中核として、市としても責任を持って進めていくといったところで記述している。</p> <p>最後に、長岡市は現在、持続可能な行財政運営プランというものを策定しており、次年度から令和7年度までの計画期間で進める。その中で、柿が丘学園の民営化といった役割分担についてのご質問をいただいた。</p> <p>今回のこの計画に直接関係する部分ではないが、やはり民間でできることは民間でという趣旨もあり、市としてやっていく部分といったところもある。ご質問の意図は非常にわかり、今後柿が丘学園自体、どういった役割分担で進めていくのか、現状等見定めた中でしっかりと研究していきたいというふうに考えている。</p> <p>皆さんの方から、質問、ご意見あればお願いしたい。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p> <p>それでは、今ほど事務局から説明があった資料の2-3については、本来であれば、計画書の差し替えをするところであるが、今ほど事務局から説明をいただき、作成が間に合わなかったため、事務局から修正等を踏まえ、私と副委員長の責任で、事務局と最終調整を行い、計画としてまとめあげたいと思う。皆さんから承認をいただきたいが、それでよろしいか。</p> <p>(一同、承認)</p> <p>早速、全体の計画の中で刷り込んでいきたいと思っている。</p> <p>他にご意見がないので、計画の最終案について先程の差し替えはあるが、基本的に承認いただける方向で進めてよろしいか。</p> <p>(一同、承認)</p>
------------	--

<p>福祉総務課長</p>	<p>それでは、本計画は皆様より今ほど承認をいただいたということで進めていくこととする。</p> <p>議題（3）その他、事務局から何かあればお願いしたい。</p> <p>（資料No.3に沿って説明）</p>
<p>委員長</p>	<p>前回からこの地域福祉計画の中間見直しの話があったが、今回は、成年後見と再犯防止について重点的に述べさせていただいたということである。成年後見も、裁判所の判決で成年後見や色々決まるわけだが、市内の弁護士、司法書士、社会福祉士の皆さん等々でいろいろな活動をされている。そのうちの1つが社会福祉協議会というふうにご理解願えればよいのかなと思う。</p> <p>皆さん、ご質問等はよろしいか。</p> <p>無いようなので、今回の説明で質問なしということで進めさせていただきます。</p> <p>次回の会議予定についてどうか。</p>
<p>福祉総務課長</p>	<p>次回の会議予定の前に、先程説明した地域福祉計画の関係で、一つお願いしたいことがある。</p> <p>地域福祉計画の最後のほうにある資料編の46ページに、高齢者保健福祉推進会議の委員の名簿、48ページに障害者推進協議会の委員の名簿がついているが、現在の委員の名簿に直っていないので、現在の委員の皆様の名簿に差し替えさせていただいて、最終形とさせていただきます。</p> <p>最後に、次回の会議予定であるが、来年度の会議については、策定いただいた第6期計画の進捗管理を主な内容として、来年の1月以降に開催したいと考えている。また、日程が決まり次第、早めにご案内させていただきたいと思っているのでお願いしたい。</p>
<p>委員長</p>	<p>今回は、来年の1月ということで、今後これをまとめ上げ、議会に報告し、具体的に4月から進んでいくということである。</p> <p>今日は、今年度最後でまとめ上げた部分があり、この4回の会議を終えてみて、皆様から何か感想や次年度以降に向けた思いをお願いしたい。</p> <p>はい、どうぞ。</p>

委員	<p>こういう会議に参加させていただき感謝申し上げます。初めての経験をさせていただいて、勉強不足だということをよく感じた。福祉のサービスを利用する立場にある親として、立派な計画をぜひ実のあるものにしていただけるように、また地域の人たちは知らないこともたくさんあるので、ぜひ有意義に生かせるようお願いしたい。</p>
委員長	<p>計画はつくるだけでなく、その中身に魂を入れてやりましょうということである。その他、何かあればどうぞ。</p>
委員	<p>本当にこの計画策定に参加できうれしく思う。特に今年度は、コロナ禍で、団体として色々な計画を立てるが、ほぼ中止しなければならず、なかなか厳しい1年だったなと思う。ただその中で、ちょうど設立50周年を迎えて、そのお祝いの会だけはできて大変うれしく思っている。</p> <p>ぜひまたこの計画が実のあるものに、花が咲くような形で一緒に頑張っって参りたいと思うので、よろしくようお願いしたい。</p>
委員長	<p>前回会議で、各福祉団体などが、人数的にも先細りになり、様々な面で活力がそがれているということがあった。団結して、色々な場面の中で、福祉という1つの中で皆さんと進んでいきたいと思う。それは単独ではできず、色々な関係団体と横のつながりや連携を取りながらやっていくのも、前進させるものだと思っているので併せてお願い申し上げます。</p> <p>その他にいかがか。</p>
委員	<p>毎回、計画を作成される職員の方には本当に感謝申し上げます。</p> <p>私たち障害を持つ親にとって、親だけでなく子ども1人で自立して生きていける社会とはどんな色の社会なんだろうと、年を取れば取るほど、子どもたちはどうやって生きていくのかなと、障害を持つ親は常にそれを思いながら、親なき後のことを思いながら生きていくんだろうと、先輩たちを見ながらいつもそう思っている。その中でこの計画案が、子どもたちにとって、障害のある子どもが使えるような内容になってほしい。就学前の子どもたちが、障害があろうがなかろうが、差別なくその療育に参加できる体制。どうしても、療育に行かせたくない親は多いと思うが、療育をすることによ</p>

委員長	<p>って将来が見えるということを実際に上手く伝えていけるような社会になってほしいと思う。</p> <p>委員、どうぞ。</p>
委員	<p>1年間立派な会議に参加させていただき感謝申し上げます。</p> <p>私は一般市民代表で本当に何もわからない状況で、この会議に参加させていただいて一番感じるのは、こんな立派な方々が集まって、事細かに決めることを決めていただいているのに、これが長岡市民の方々はわかっているのかなと思う。ものすごく事細かに決めているのに、一般市民の方がわかっていないと何もならないとを感じる。このような立派なことを事細かに決めていくということを、わかりやすく簡単明瞭にどこかで発信できればいいのかなと思う。</p>
委員長	<p>市民の皆さんにお届けする、そしてまた皆さんがお互いに受け入れるというような形でというご意見であった。</p> <p>委員、どうぞ。</p>
委員	<p>本当に皆さん1年間、大変お世話になり感謝申し上げます。</p> <p>大変立派な計画ができたというふうに私自身も喜んでいる。この計画を策定するにあたって、年々、意見を聞いているが、年を追うごとに意見交換が活発になってきていることを大変喜んでいる。この計画を策定する中で、結果も大事だが、その過程で色々な方々の意見交換ができた。そのことに大変喜びを感じている。こういった計画がより実があり、実効性のあるものとして、今後脈々と引き継いでいければと思っている。</p>
委員長	<p>まだご意見を聞ければよいが、時間も限られているので申し訳ない。また、何かの形でぜひ、この長岡の福祉に大いに興味を持って、またそれが市民のほうにお届けすることができるような形になっていけたらいいと思う。</p> <p>副委員長、何かあればお願いしたい。</p>
副委員長	<p>計画が実行できるように、皆さんも協力していただければと思う。地域福祉計画の中の30ページと説明があった。その中でも、地域で起こる課題を、我が事・丸ごとのように考えてほしいという</p>

	<ul style="list-style-type: none">• 計画書について、委員長、副委員長、事務局で最終調整し完成版を製本し、4月中に皆様にお送りする。• 本日の議事録は、後日お送りする。なお、長岡市のホームページに会議録を掲載するのでご承知おきいただきたい。また、委員の皆様へ送付させていただいた議事録について、一部修正点が発生したので、後日本日の議事録をお送りする際に、差し替え分を同封する。• お車でお越しの方へまだ駐車券の無料処理をされていない方については、閉会后事務局にお声がけ願う。
8 会議資料	別添のとおり